

令和8年度 特別講演会

「きれいな海から豊かな海へ：
令和の里海づくりの考え方と実践」

瀬戸内海環境保全推進ポスター2022年佳作作品より

参加費
無料

2026年5月29日(金) 15:15~16:45
(開場15:00)

講師：内山 雄介(神戸大学大学院工学研究科教授)
神戸国際会館セミナーハウス 9階大会場

神戸市中央区御幸通8-1-6 アクセスMap

定員 先着250名 会場参加 定員50名
Zoomウェビナー定員200名

【電車をご利用の場合】

JR三宮駅、各線「三宮」駅より徒歩約5分

【参加申し込みについて】

WEB参加ご希望の方は、Zoomウェビナー からお申込みください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_zVWSDW88TLmmp8jqZheZLw

会場参加ご希望の方は、Googleフォーム(<https://forms.gle/ViDzJEMFkZkwJqax6>) もしく
は、メールでweb@seto.or.jp に氏名、所属、メールアドレスをご入の上、お申し込みください。



Zoomウェビナー
QRコード



Googleフォーム
QRコード

詳細はHPをご覧ください <https://www.seto.or.jp/event/item1421>

演題：「きれいな海から豊かな海へ：

令和の里海づくりの考え方と実践」

講師： 内山 雄介 神戸大学大学院工学研究科 教授



1998年東京工業大学にて博士（工学）取得。

港湾空港技術研究所、カリフォルニア大ロサンゼルス校等を経て

2011年より神戸大学准教授、2015年より現職。

海洋物理学・海洋工学・計算流体力学が専門。

環境省設置の「今後の里海づくりのあり方検討会」では、座長として「今後の里海づくりのあり方に関する提言」の取りまとめに尽力

要旨：本講演では、総量規制を中心とする水質保全施策によってになってきた歩みをふり返るとともに漁獲資源の低下や栄養塩類管理など新たな課題を踏まえ、環境行政がトップダウン型の規制中心から、地域主体・ボトムアップ型の「令和の里海づくり」へと軸足を移しつつある政策転換の流れを解説する。あわせて、ブルーカーボン等を活用した好循環の形成と、その実装を支える手引書改定のポイントを紹介する。

【会場のご案内】

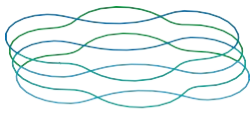
各線三宮駅より、三宮地下街からお越しいただけます。

地下街・地下通路から【A8出口】【神戸国際会館】へお進みください。



※神戸国際会館 1階より東エレベーター をご利用ください。

※西エレベーターではお越しいただけませんのでご注意ください。



瀬戸内環境保全協会

【問合せ先】公益社団法人瀬戸内海環境保全協会

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号

人と防災未来センター

東館5階

TEL 078-241-7720 FAX 078-241-7730

E-mail web@seto.or.jp